

当社で製作していないパーツも可能な限り修理致します



We Can Repair.

『全国に広がるバックアップ体制』

皆様のすぐそばにいます

お客様の安全連続操業をサポートするため、主要コンビナートをはじめ全国各地に営業所・代理店を配備しています。
トラブルや問題が発生した際にも素早い対応が可能です。



営業所所在地	
① 本社・東京営業所	〒146-0093 東京都大田区矢口3-14-15 電話 03(3750)2154 FAX 03(3750)5171 tokyo@tankenseal.co.jp
② 横浜営業所	〒220-0072 神奈川県横浜市西区浅間町1-13-5藤江ビル 電話 045(322)9977 FAX 045(322)9979 yokohama@tankenseal.co.jp
③ 千葉営業所	〒290-0056 千葉県市原市五井2783 電話 0436(22)0512 FAX 0436(22)4889 chiba@tankenseal.co.jp
④ 四日市営業所	〒510-0064 三重県四日市市新正2-6-25 電話 059(353)0275 FAX 059(353)6177 yokkaichi@tankenseal.co.jp
⑤ 大阪営業所	〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島5-6-31堀内ビル 電話 06(6458)9112 FAX 06(6458)2740 osaka@tankenseal.co.jp
⑥ 水島営業所	〒712-8034 岡山県倉敷市水島西栄町15-23 電話 086(446)6655 FAX 086(446)6485 mizushima@tankenseal.co.jp
⑦ 広島営業所	〒732-0824 広島県広島市南区的場町2-5-9サンコウビル 電話 082(262)2208 FAX 082(263)9093 hirosshima@tankenseal.co.jp
⑧ 徳山営業所	〒745-0042 山口県周南市野上町2-38白神ビル 電話 0834(21)0468 FAX 0834(31)4549 tokuyama@tankenseal.co.jp
⑨ 北海道出張所	〒066-0037 北海道千歳市新富1-7-5平和ビル1FB号 電話 0123(42)3581 FAX 0123(42)3582 hokkaido@tankenseal.co.jp
⑩ タンケンエンジニアリング 新潟事業所	〒959-0262 新潟県燕市吉田若生町14-13 電話 0256(92)7438 FAX 0256(92)7448 tek@tankenseal.co.jp
⑪ 釜石事業所	〒026-8567 岩手県釜石市鈴子町23-15新日鐵株釜石製鐵所構内 電話 0193(21)3020 FAX 0193(23)5181 kamaishi@tankenseal.co.jp

代理店	
全国地区	(株)パンフィックソーフ 電話 03(5540)1234 FAX 03(5540)1235
北海道地区	佐々木機工(株) 電話 0143(44)5428 FAX 0143(46)4055
東北地区	キクニ(株) 電話 022(365)3311 FAX 022(364)3373
鹿島地区	カンマ産業(株) 電話 0479(46)0007 FAX 0479(46)2272
北陸地区	富山通商(株) 電話 0764(29)0477 FAX 0764(29)0907
広島地区	日本精工(株) 電話 082(285)7760 FAX 082(283)9491
坂出地区	愛光産業(株) 電話 0877(62)5385 FAX 0877(62)5391
松山地区	佐々木商事(株) 電話 089(926)6050 FAX 089(926)6062
九州地区	岡野商事(株) 電話 093(381)3561 FAX 093(371)1502

私たちはメカニカルシールを熟知しております

タンケンシールセーコウは回転機械の漏れ止め装置(メカニカルシール)の製造販売を半世紀に渡り続けてまいりました。昭和30年にメカニカルシールの主要部品であるカーボンリングの国産化に成功し、海外製と遜色なしという評価を頂いたのが会社操業の起源であります。

カーボンだけでなくメカニカルシールの性能向上とシールトラブルの解決で培った技術力を活かし、一歩ずつ成果をあげてまいりました。

私たちは『お客様の安全連続操業のサポートサービス』をスローガンに、今後も更なる技術革新を追究してまいります。

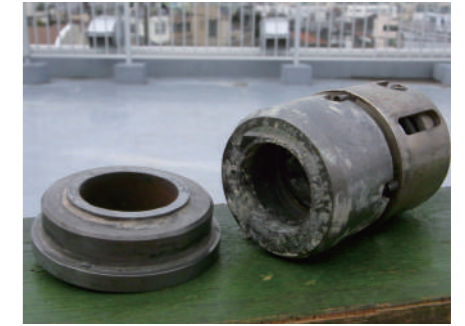
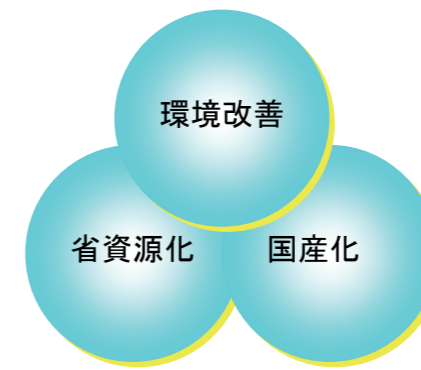
現在、ご使用済みのメカニカルシール…廃棄していませんか？



私たちは省資源化、長寿命化を常に意識しております

近年、資源やエネルギーの省力化への取り組みが一段と顕在化してまいりました。

タンケンシールセーコウはお客様のご使用になられたメカニカルシールを可能な限り修理し、再生致します。廃棄物の発生を抑制する事により、新しい価値の創造を通じてお客様と社会に貢献致します。



お預かりから再生まで…

STEP 1. HEARING

取付機器の運転条件をお伺いし、取外し品をお預かり致します。シール性能の維持に直結する摺動部やパッキン部の損傷具合を点検致します。



STEP 2. DIAGNOSIS

付着物や汚れが見られる際には、細部に渡り診断致しますので、取外し品を安心してお預け頂けます。



STEP 3. DRAWING/MAKING

損傷や欠損、変形が著しく流用不可能な際には、当社エンジニアによる図面作成にて同等品の新製(※)が可能です。(※カーボン、超合金、アルミナ、PTFE、シリコンカーバイド、メタルパーツなど)



STEP 4. REPAIR

損傷が微少なメタルパーツは、磨き洗浄にて流用可能となります。PTFE、合成ゴムなどのパッキンは新製し、摺動材は研磨・ラッピングにて流用可能となります。



STEP 5. REMODEL (RECOMMEND)

長寿命化、メンテナンス性や洗浄性の向上、海外製の国産化、環境改善などメカニカルシールの更なる信頼性を高める為に、運転条件と損傷状況をもとに最適なシール材の改善提案が可能です。

